



広報 **しぶかわ**

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

秋のイベント情報	2
小口資金融資制度のご案内	4
第20回黒井峯遺跡マラソン	7
ふるさと通信しぶかわの読者募集中	7



楽しさいっぱい！ 秋のイベント情報



第6回渋川広域 子育てフェスティバル

芝生広場で
ポニーに乗ろう！

とき 10月15日(土)午前10時～
午後3時

ところ 北橋公民館および北橋総
合支所前芝生広場

内容 ポニーとのふれあいコーナ
ー、太鼓演奏、光る泥だんご教室、
サイエンスルーム、出張ぐんま天
文台、おもちゃの病院、パルーン
アート、着ぐるみとの記念撮影、
あおぞらマーケットなど

参加方法 当日会場へ

詳しくは、しぶかわ広域子育て
ネットあしたば事務局(☎090-
9375-9388)または☎こども課
(☎22415)へ。

市民ふれあい 健康まつり

老若男女みんなで
参加し楽しく
健康づくり！

市民の健康づくりの推進
を図ることを目的に「市民
ふれあい健康まつり」を開
催します。

とき 10月30日(日)午前
10時～午後1時

ところ 渋川保健センター
(市役所第二庁舎)など

内容 健康づくり講演会(乳
がん検診と早期発見)、物忘
れ検診、フッ素洗口、歯科
相談、葉の相談、禁煙相談、



健康体操コーナー、マッサ
ージコーナー、活力脳年齢
等測定コーナー、幼児向け
遊びコーナー(読み聞かせ、
人形劇など)、ガンバレちび
っこレース、展示・販売コー
ナー、健康クイズなど
※車でお越しの人は、第二庁
舎屋上駐車場または本庁舎
駐車場を利用してください。

詳しくは、☎渋川保健
センター(☎251321)へ。

赤城ふれあいまつり／郷土芸能や農畜産物販売など多彩な催し

■10月29日(土)〈赤城公民館会場のみ〉

時間 午前9時～午後4時

内容 ▷芸術文化コーナー＝芸能発表、作品展示
▷ふれあいコーナー＝焼き芋・焼きそばの試食、綿
菓子プレゼント

■10月30日(日)〈赤城公民館会場〉

時間 午前9時～午後3時

内容 ▷芸術文化コーナー＝芸能発表、作品展示
▷産業コーナー＝はがき・記念切手の販売、廃食

油せっけんの配布、行政書士会による各種相談

■10月30日(日)〈赤城スポーツセンター前駐車場会場〉

時間 午前9時～正午

内容 ▷産業コーナー＝地場産農畜産物および加工
品販売、野菜販売、電気の安全省エネ等電気相談
▷ふれあいコーナー＝安全教育車の体験・模擬店
▷食のコーナー＝食育の啓発

詳しくは、赤城総合支所経済建設課(☎69216)へ。

来て見て参加して -楽しい秋の催し-

第5回たちばな竹の里フェスティバル ・第14回北橋地区八木節大会



竹の文化と郷土芸能の継承/テーマは“竹”

北橋地区では、竹の文化の推進と郷土芸能の継承、それぞれの魅力を一緒に披露するイベントを開催します。

■竹工芸作品展

とき 10月22日(土)、23日(日)午前9時～午後7時(23日は午後4時まで)

ところ 北橋総合支所市民ギャラリー

内容 県内から募集した竹工芸品や竹細工などを展示します

■竹と光のページェント

とき 10月22日(土)午後4時～7時

ところ 北橋総合支所中庭

内容 竹筒1,000本余りを使ったオブジェに、廃油から作ったロウソクの火を灯します

その他 ポップコーン、こんにゃくおでん、焼き肉、牛乳の無料配布(午後3時30分・終わり次第終了)

■竹の子郷土料理の試食

とき 10月23日(日)午前11時30分

ところ 北橋公民館

内容 タケノコを食材にした郷土料理の試食(終わり次第終了)

■竹炭の無料配布

とき 10月22日(土)午後5時

ところ 北橋総合支所中庭

内容 北橋地内で作った竹炭を無料で配布します(終わり次第終了)

■「竹音楽の世界」と八木節大会

とき 10月23日(日)正午～午後4時

ところ 北橋公民館ホール

内容 竹太鼓をはじめとした竹楽器などの演奏や、北橋地区の八木節団体による踊りなど

詳しくは、北橋公民館(☎⑤2300)へ。



©2011 石森プロ・テレビ朝日・東映AG・東映

子持ふれあい公園に “ゴーカイジャー”がやって来る!

ふるさとへの奉仕とふるさとの環境をテーマに、子持ふるさと祭りを開催します。

とき 10月22日(土)午前10時～午後8時

ところ 子持ふれあい公園

内容 フリーマーケット、ゴーカイジャーショー(第1部=午前11時、第2部=午後3時)、ゲーム大会、花火大会(午後6時20分)、牛乳パックのリサイクル運動(午後4時)など

詳しくは、子持総合支所経済建設課(☎④1211)または子持商工会(☎③8845)へ。

子持ふるさと祭り

「道の駅こもち」10周年記念感謝祭

がんばろう日本!
もち投げや踊りで
元気を発信します



利用者への感謝の意と東日本大震災復興に向け、「がんばろう日本!」をスローガンに道の駅こもちから元気を発信します。

とき 10月16日(日)午前9時～午後3時

ところ 道の駅こもちイベント広場

内容 10周年記念式典、もち投げ、ハワイアンミュージックとフラダンス、ギター漫談、八木節・だんべえ踊りなど

※変更する場合があります。

来場者特典 ①お買い上げ1,000円以上の人に抽選券プレゼント(先着500人・ハズレなし) ②つきたておもち、とん汁の無料配布など

詳しくは、子持総合支所経済建設課(☎④1211)または道の駅こもちふるさと物産館(☎⑥6600)へ。

小口資金融資制度のご案内

10月1日以降の申し込み分から融資利率が年利1.9%に

市では、市内中小企業者を対象に実施している小口資金融資制度の利率を10月1日以降の申し込み分から引き下げます。

東日本大震災の影響により経営環境が急速に悪化した市内の中小企業者を、緊急的かつ長期的に支援するために、これまでの融資利

率を0.3%引き下げて、年利1.9%にします。

※既にご利用中の小口資金融資の利率が引き下げとなるものではありません。

内容・申込先 下表のとおり

詳しくは、■商工振興課 (☎2596)へ。



市融資制度一覧

制度名	融資限度額	融資利率	融資期間	融資対象者	申込窓口	取扱金融機関
小口資金	1,250万円以内	2.2%以内 ↓ 1.9%以内	運転6年以内 設備8年以内 (据置6カ月以内)	市内に店舗、工場、事業所があり、1年以上継続して同一事業を営んでいて、市税を滞納していない中小企業者	取扱金融機関	市内の銀行 信用金庫 信用組合
借換制度	既往債務残高の範囲内	同上	6年以内 (据置6カ月以内)	小口融資を受けている人		

原発事故被害者の税軽減措置など

不動産取得税などが軽減されます

東日本大震災における東京電力福島第一原子力発電所の事故による被害を受けた人は、状況に応じて地方税の軽減措置などを受けることができます。

■自動車税等の非課税措置

警戒区域内にあった自動車を永久抹消登録した場合、平成23年3月11日にさかのぼって自動車税は課されません。また、それに代わる自動車を取得した場合、自動車取得税および平成25年度分までの自動車税が非課税となります。

■不動産取得税の軽減措置

警戒区域内にあった家屋やその敷地に代わる家屋・土地を取得した場合、不動産取得税の軽減措置を受けることができます。

■軽自動車税の非課税措置

警戒区域内にあった軽自動車は、自動車検査証の返納などを行った場合、平成23

年3月11日にさかのぼって軽自動車税は課されません。また、それに代わる軽自動車を取得した場合、平成25年度分までの軽自動車税が非課税となります。

■固定資産税・都市計画税の軽減措置

警戒区域内にあった家屋や住宅用地に代わる家屋・土地を取得した場合、固定資産税・都市計画税の軽減措置を受けることができます。

〈問い合わせ先〉

- ▽自動車税等について 県自動車税事務所 (☎027-263-4343)
- ▽不動産取得税について 渋川行政県税事務所 (☎24050)
- ▽軽自動車税について 本税務課市民税係 (☎2113)
- ▽固定資産税・都市計画税について 本税務課資産税係 (☎2189)

一般競争入札で宅地と雑種地3物件を売却

入札期日は
10月20日(木)

申込期間は
10月11日(火)～14日(金)

市では、一般競争入札により市有地(別図参照)の売り払いを行います。

入札期日 10月20日(木)

時間 ▽物件番号1 午前10時

▽物件番号2 午前10時30分

▽物件番号3 午前11時

入札場所 市役所本庁舎西棟入札室

物件の表示など 別表のとおり

入札参加資格 個人、法人を問わず、誰でも参加できます

※その他法令などにより参加できない場合もあります。

入札保証金 入札(見積)金額の100分の5以上の現金または小切手を納入

落札者の決定 有効札のうち、

予定価格以上で最高価格の参加者

契約日 落札の日から5日以内

契約保証金(落札者のみ) 契約金額の10分の1以上の現金を納入

売買代金納入期限 契約の日から20日以内に全額納入

入札参加申込期間 10月11日(火)

～14日(金)午前8時30分～午後5

時15分(正午～午後1時までを除く)

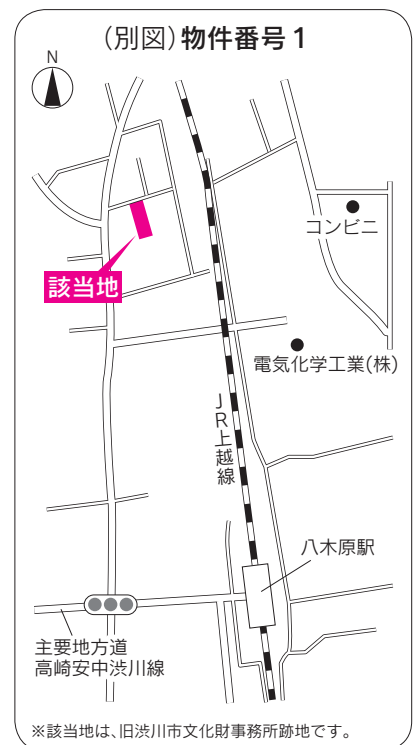
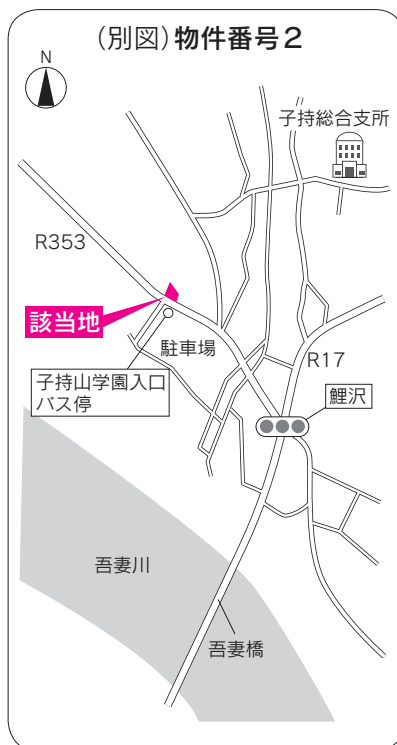
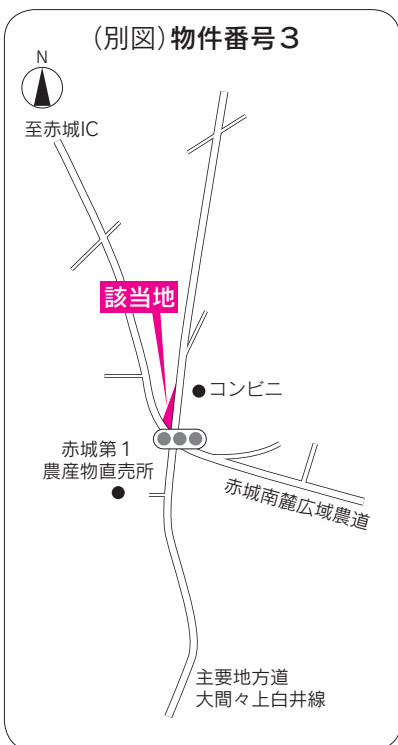
※事前に「入札の案内」(財政課にあります)を確認してください。

なお、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>)からも印刷できます。

申込・問い合わせ先 本財政課

(☎2414)

別表		物件の表示など					
物件番号	所在地	区分	地目	面積	①用途区域 ②建ぺい率 ③容積率	入札予定価格 (最低売却価格)	現地説明会
1	八木原454番地	土地	雑種地	662.00㎡	①無指定 ②70% ③200%	1,700万円	10月13日(木) 午前10時30分
2	吹屋199番地1	土地	宅地	163.96㎡	①無指定 ②70% ③400%	460万円	10月13日(木) 午後1時30分
3	赤城町北上野425番地85	土地	雑種地	166.00㎡	—	180万円	10月13日(木) 午後2時30分



※該当地は、旧渋川市文化財事務所跡地です。

講演会は11月12日に、養成講座は5日間の日程で開催

どちらにも申し込みは10月28日(金)までに

市では、こころの健康についての理解を深め、精神に障害がある人を支援する仲間づくりのために、講演会とボランティア養成講座を開催します。

講演会と養成講座ともに申込方法は、申込用紙(市社会福祉協議会、社会福祉課、各総合支所市民福祉課にあります)に必



ボランティア養成講座のようす

要事項を記入し、ファックスまたは郵送で市社会福祉協議会

(FAX) 251721・T377-0008

08・渋川/長塚町1760-1へ提出してください。申込期限は、どちらとも10月28日(金)です。

①講演会

とき 11月12日(土)午後1時30分～3時30分

ところ 渋川ほっとプラザ

内容 こころのバリアフリー(助け合える人がいるよ)

講師 浅見隆康さん(県こころの健康センター所長)

対象者 高校生以上の人

定員 150人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

②ボランティア養成講座

とき 11月12日(土)～12月17日(土)

の毎週土曜日午後1時30分～4時(12月10日(土)を除く・計5回)

ところ 渋川ほっとプラザ(12月17日(土)は有馬会館)

内容 こころの健康について学び、地域で支援する仲間づくりをします

※11月12日(土)は、①の講演会に参加します。

講師 保健師、医師、ボランティアなど

対象者 高校生以上の人

定員 30人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

詳しくは、**本**社会福祉課(☎22359)へ。

要件を満たす倉庫は評価額が早く減少する計算を適用

該当する倉庫は実地調査を受ける必要があります

固定資産評価基準の改正により、非木造家屋経年減点補正率表の「冷凍倉庫用のもの」が「冷蔵倉庫用のもの(保管温度が10℃以下に保たれる倉庫)」

に改められました。

この改正により、平成24年度から「冷蔵倉庫」と認定された倉庫は、固定資産税を算出する

際の評価額が「一般の倉庫用建

物」に比べて早く減少する計算が適用されます。

《冷蔵倉庫の適用対象》

次の①～④の要件すべてに該当する倉庫が冷蔵倉庫の適用対

入札参加資格の電子申請

県と本市を含む県内20市町で、電子申請(インターネット)による平成24・25年度の入札参加資格申請を受け付けます。システムへの1回の登録で、同時に複数の自治体に申請できます。

対象 ①物品の製造・販売・購入、役務の提供
②測量・コンサルタントなどの業務 ③建設工事

申請方法 「ぐんま電子入札共同システムポータ

平成24・25年度の申請を受け付けます

ルサイト (<https://portal.g-cals.e-gunma.lg.jp/portal/>)内の「競争入札参加資格申請受付システム」から所定の手続きを行ってください

申請期間 ①=10月11日(火)～11月22日(火)
②=11月24日(木)～12月19日(月) ③=平成24年1月5日(木)～31日(火)

詳しくは、**本**契約検査課(☎22369)へ。

- 象になります
- ① 非木造(木造以外)の倉庫であること
 - ② 建物自体が冷蔵機能を有しているもの(通常の倉庫内にプレハブ方式冷蔵庫や業務用冷蔵庫を設置しているものを除く)
 - ③ 建物内の温度が常時10℃以下に保たれているもの
- ④ 1棟の建物内に冷蔵倉庫以外で使用している部分がある場合、冷蔵倉庫部分の床面積が、建物全体の床面積の50%以上を占めているもの
- ※すべての条件を満たしている場合でも、建築後すでに一般の倉庫として基準年数を経過している建物については、評価額に

変更はありません。

〈対象となる倉庫の実地調査〉

冷蔵倉庫の認定については、

事前に実地調査が必要となります。該当すると思われる倉庫を所有している人は、問い合わせてください。

問い合わせ先 **本** 税務課(☎22189)

招待選手として市河麻由美さんが参加します

子どもから大人まで参加者を募集中

冬の子持地区を駆け抜ける、恒例の「黒井峯遺跡マラソン」が開催されます。距離別のマラソンや親子種目、ウオーキングなど、子どもから大人まで楽しめる大会です。今回は、招待選手として、1999年のセビリア世界陸上に出場した市河麻由美さんが参加します。



とき 12月18日(日)
 ところ 黒井峯遺跡マラソンコース(子持中学校)
 種目 ▼マラソン2キロメートル 小学1・2年生とその親、小学3・4年生男子・女子、小学5・6年生男子・女子、50歳以上男子、40歳以上女子 ▼マラソン4キロメートル 中学生男子・女子、高校生以上男子・女子 ▼マラソン10キロメートル 男子(高校生) 34歳、35歳、49歳、50歳、59歳、60歳以上、女子(高校生以上) ▼ウオーキング5キロメートル 制限なし

参加料 1種目500円
 申込方法 ▼郵便振込 専用の振込用紙(市内の

各公民館にあります)に必要事項を記入し、参加料を振り込んでください

▼インターネット ☎ www.runne.jp にアクセスしてください

申込期限 11月8日(火)

申込に関する問い合わせ先 (有)

ラップシステム内「黒井峯遺跡マラソンエントリーセンター」

(☎0463-3516691)

その他 当日は、山西哲郎さん(立正大学教授)によるスポーツ教室とマラソン健康相談を開催します。また、豚汁やこんにやくおでんなどの無料配布や特別プレゼントを用意しています

詳しくは、黒井峯遺跡マラソン事務局(子持公民館内・☎227780)へ。

通信しぶかわの読者募集中

ふるさと

「ふるさと通信しぶかわ」は、県外に住む本市出身者に、本市の魅力や懐かしい「ふるさと」の情報を、年2回無料でお届けする冊子です。今回、第11号の発行に伴い、新規読者を募集します。

今回の特集は「新鮮・安心安全な野菜農産物直売所」と題して、市内の農産物や手作りの加工品などを紹介しています。

本市出身者で県外に住む人への送付を希望する人は、ぜひ、申し込みください。※見本を市役所本庁舎(市民課受付窓口)および各総合支所に配置しています。

申込方法 送付先(新規読者)の氏名、住所、郵便番号および出身地区名、紹介者の氏名、住所を電話またはファックスで**本**広報情報課(☎22320・FAX246541)へ



3つのポイントで環境負荷を軽減

本市のごみ排出量は、平成22年度実績で約3万1,576tでした。そのうちの7割近くが家庭系のごみ、約3割が事業系のごみとなっています。

『ごみ』は、処理をする過程で環境に負荷を与えます。今回は、ごみが環境に与える負荷を抑えるために、皆さんに取り組んでもらいたい3つのポイントを紹介します。



ごみを増やさないためにマイバッグの使用を

家庭系ごみと事業系ごみ

▽家庭系ごみ

「家庭系ごみ」は、各家庭の日常生活で出されるごみです。このうちの多くを占めるのが「燃えるごみ」ですが、それらを焼却することで環境に負荷を与えます。

燃えるごみで特に問題なのは「生ごみ」です。水分の多い生ごみは、清掃センターでの焼却時に多くの熱量が必要となり、焼却用燃料の使用量が増えて、環境への負荷が大きくなります。

燃えるごみを出すときは、生ごみの水分をよく切ってください。

守り育て未来につなぐ 私たちの環境 31

▽事業系ごみ

「事業系ごみ」は、小売業、製造業、サービス業、農業などの各種事業活動から排出されるごみです。

事業系ごみは、「ごみ集積所」に出すことはできません。事業系の廃蛍光管や廃食用油も同様です。事業者が施設へ持ち込むか、許可業者に委託して適切に処理してください。

3Rでごみの量を減らしましょう

3Rは、Reduce(リデュース)・Reuse(リユース)・Recycle(リサイクル)の頭文字です。

リデュースは『発生抑制』。ごみを出さない工夫をすることです。リユースは『再使用』。物を大切に扱い、繰り返し使いましょ。リサイクルは『再資源化』のことです。物を廃棄するときは、必ず分別しましょ。

この3つのRで最も重要なのがリデュースで、次にリユース、最後がリサイクルです。まずは、ごみを出さないことから始めましょ。物を購入するときは、過剰包装の商品を選ばないようにした

り、「マイバッグ」を使いましょ。また、食材の買い過ぎ、料理の作り過ぎに注意して、ごみを減らしましょ。

物を購入する際には、長持ちする物を選び、大切に使いましょ。使い捨て商品の購入は、なるべく控えましょ。使えなくなった物は分別し出しましょ。また、各地区で行われる資源ごみの集団回収などを利用し、資源として生かしましょ。「混ぜればごみ、分ければ資源」です。



不法投棄は絶対にやめましょ

自然環境を直接害する不法投棄は、重大な犯罪です。ごみを不法投棄した人は、法律により厳しく罰せられます(5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金など)。市では、警察と連携して不法投棄に対応してましょ。

詳しくは、本環境課(☎2114)へ。

中心市街地

まちづくりかわら版

第21回

現在、JR渋谷駅から渋谷ネイブルスクエアまでの1.2kmの間で「花と緑のぐんまづくり2011in渋谷／花と食のまちなか会場」が開催されています。まちなかの沿道が、7万株の花で飾られていて、大変華やかな街並みになっています。

このイベントを盛り上げることと、駅前通りの活性化を目的として、10月16日(日)と



花のあふれる中心市街地で歩行者天国を開催

23日(日)の2回、駅前通りと辰巳町周辺で「歩行者天国」を開催します。

16日(日)は、午前10時から午後3時まで、辰巳町の信号から東和銀行前(パワーセンターうおかつ前)までの約200mの間で、フリーマーケットや各種芸能発表などを開催します。

23日(日)は、午前10時から午後3時30分まで、渋谷駅北信号から平沢橋までの市道で、

苗木の無料配布や野菜販売、フリーマーケット、各種芸能発表などの開催を予定しています。

「花と緑のぐんまづくり2011in渋谷」の会期は、10月23日(日)までとなっています。歩行者天国に来場しながら、沿道に飾られているたくさんの花々を眺めてみてはいかがでしょうか。

(☑商工振興課)

隔月連載

毎月連載



DC展示会で飾られた新藤廣子さんの人形

10月になり、季節は秋本番となりました。これから群馬は、紅葉のシーズンを迎え、山の多い本市も観光に適した時季となります。市民の皆さんにご協力いただいた、群馬デステイネーションキャンペーンが、9月末で終了しました。お客様に道案内をしたり、カメラのシャッターを押してあげたりした、皆さんの『おもてなし』が、お客様には好印象となつて残っていると思います。

まだ、最終の数字は出ていませんが、県の発表では、7月の1カ月間における、



『おもてなし』に感謝します

デステイネーション
キャンペーン推進室から

シリーズ
第8回

県内の観光地やイベントの入り込み客数は、DC推進協議会の目標だった前年比5割増を超えて、6・1割増でした。

当初は、東日本大震災の影響で、目標の5割増も危ぶまれていましたが、皆さんがそれぞれに取り組んでいた『おもてなし』の結果が数字に表れたのだと思います。

10月からは、「アフターDC」です。この3カ月間で群馬の魅力を知ったお客様の中には、再度群馬を訪れてくれる人もいます。そういった人が渋谷を訪れたときは、ぜひ、笑顔でお迎えしてください。

このシリーズは、今回で終了します。問い合わせは、☑デステイネーションキャンペーン推進室(☎2102)へ。

伊香保地区で「市防災訓練」を実施

“備えあれば憂いなし”大規模災害を想定し400人が訓練参加



地域住民の防災意識の高揚を図るため、9月11日に伊香保屋外運動場で「市防災訓練」が開催されました。訓練は、県北部を震源域に発生したマグニチュード7.3の直下型地震を想定。この日参加した地元住民や消防団、企業などの約400人は、地震体験や土のう作り、AED実習などを通して、災害への備えや訓練の大切さを確認しました。

AED(自動体外式除細動器)の指導を受ける参加者(左) 災害に備えた土のう作り訓練(右上) 大規模地震を体感(右下)

伊香保温泉秋の風物詩「伊香保まつり」

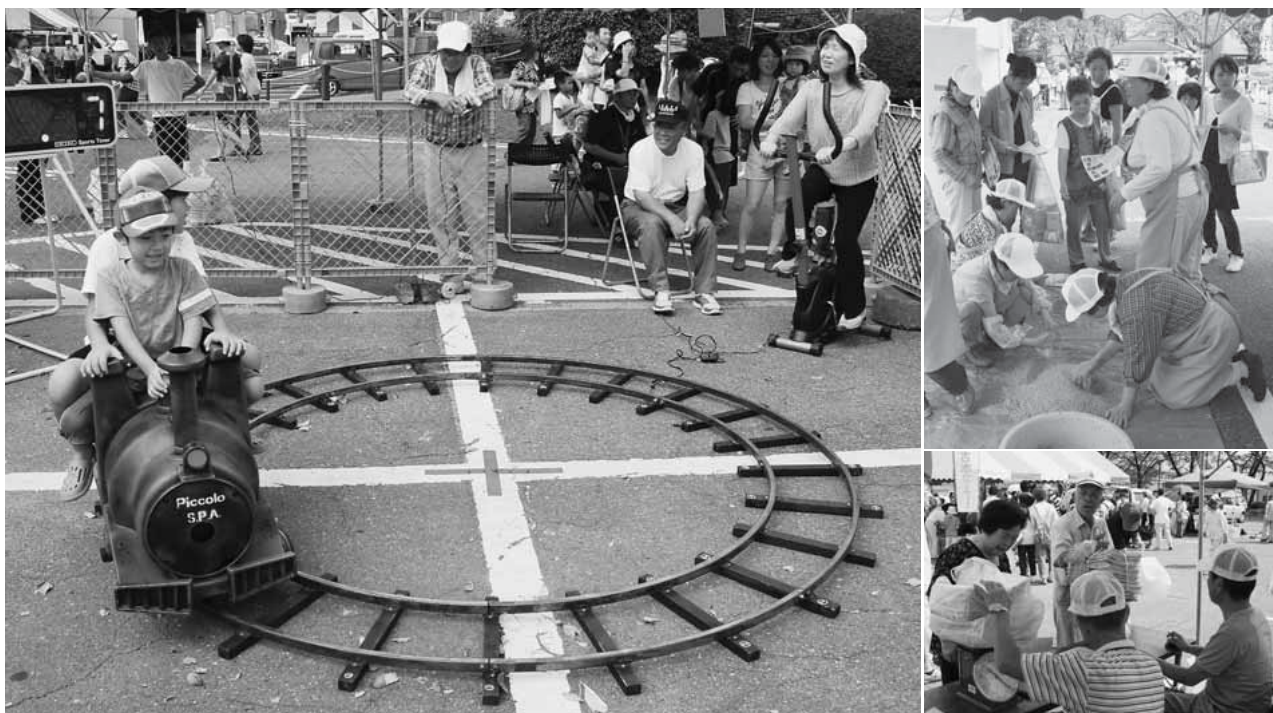
山車練り歩く熱気の渦が温泉街を包み込む

9月18日から3日間にわたり、伊香保地区で開催された「伊香保まつり」。19日は、伊香保保育所の子もたちを中心とした親子らによる「子ども山車」が運行されました。石段下イベント広場を出発した山車は、祭囃子ばやしを鳴り響かせながら“わっしょい、わっしょい”と掛け声を合わせ、温泉街までの上り坂を元気よく練り歩きました。



途中、雨に降られながらも元気よく練り歩く子ども山車

市役所本庁舎駐車場で「しぶかわ環境まつり」 フリーマーケットやエコ電などのコーナーに約4,800人が来場



リデュース (Reduce(発生抑制))、リユース (Reuse(再利用))、リサイクル (Recycle(再資源化))の3つの「R」をテーマに、9月11日に開催した「しぶかわ環境まつり」。フリーマーケットやボカシ作り講習など、多彩なコーナーが設けられました。エコ電コーナーでは、子どもたちが人力発電で走る電車に乗り、楽しみながらクリーンなエネルギーを体感しました。

人気のエコ電コーナー (左) EM菌や米ぬかなどを混ぜ堆肥にするボカシ作り (右上) 牛乳パックをトイレトペーパーと交換 (右下)

古巻公民館の女性学級「古布で描く布絵」 赤、白、ピンクのコスモスが咲くかわいい額縁が完成

古巻公民館で9月12日に開催した「古布で描く布絵」。切った布を使い、ちぎり絵のような絵を描きます。今回のテーマは「コスモス」。初めは、布を花びらの形に切る細かい作業に苦戦していた参加者ですが、次第にコツを覚えて、最後の仕上げをするころには、花びらよりもさらに細かい、葉と茎の部分の配置を楽しんでいました。



布絵制作中の様子(右、左下)と完成した布絵(左上)

募 集

親と子の環境学習会

本環境課 ☎22114



身近な自然を観察してみよう！

親子で身近な自然に触れ、観察する体験型の学習会を通して環境の大切さを学びます。
 とき 10月23日(日)午前9時～正午(雨天決行)
 ところ 県森林学習センター 憩の森(伊香保町伊香保)
 対象者 小学3年生以上の子どもとその保護者(市内在住・在勤)
 定員 50人(先着順)
 参加料 無料
 持参するもの 歩きやすい服装、筆記用具、雨具、飲み物
 申込方法 電話で環境課へ
 申込期限 10月19日(水)

より良い親子関係講座

本こども課 ☎22415

より良い親子関係を築くことや子どもの生きる力を育てることなどを目的に「より良い親子関係講座」を開催します。子育てに対して不安や悩みをもつ人、子育て全般に関心のある人は、ぜひ、参加してください。

とき・内容 別表1のとおり
 ところ 子育て支援センター(旧渋川第二幼稚園)

講師 斎藤昌昭(市国保あかぎ診療所長)

(別表1) より良い親子関係講座日程と内容		
回	とき	内 容
第1回	10月29日(土)	民主的子育てとは？
第2回	11月5日(土)	子どもを理解する！①
第3回	11月19日(土)	子どもを理解する！②
第4回	12月3日(土)	勇気ある子どもに育てる！①
第5回	12月17日(土)	勇気ある子どもに育てる！②
第6回	1月21日(土)	責任感の強い子どもに育てる！①
第7回	2月4日(土)	責任感の強い子どもに育てる！②
第8回	2月18日(土)	協力を教えよう！①
第9回	3月3日(土)	協力を教えよう！②
第10回	3月17日(土)	ファミリーミーティングとまとめ

対象者 なるべく毎回出席できる人
 定員 12人(超えた場合は抽選)
 ※申込人数が少ないときは、開講できない場合があります。

参加料 4,000円(教科書代)
 ※本講座の教科書を持っていく人は無料。
 申込方法 電話でこども課へ
 申込期限 10月18日(火)
 その他 託児あり

超(スーパー)高齢者
 作品展示会の作品募集

本高齢福祉課 ☎22116

90歳以上の高齢者が制作した作品を募集します。

募集作品 書画、彫刻、絵画、写真、陶芸、手工芸品など

※運搬や管理が容易で、危険なものや動植物でないもの。

応募資格 市内在住の90歳以上の人

応募方法 電話で高齢福祉課へ
 応募期限 10月17日(月)

作品展示会
 とき・ところ ▽10月20日(木) 26日(水)午前8時30分～午後5時15分(26日は午後3時まで) 〓市役所本庁舎1階市民ホール ▽10月30日(日) 〓市民ふれあい健康まつり会場(市役所第二庁舎)

伊香保総合支所経済建設課 ☎23155

ヘルシーハイキング参加者募集

県立伊香保森林公園のハイキングコース(約6km)を散策し、伊香保の豊かな自然を満喫していただきます。

とき 10月30日(日)午前9時30分集合(荒天の場合は中止)

集合場所 県立伊香保森林公園大駐車場

募集人数 120人(超えた場合は抽選)

参加料 無料

応募方法 はがきに郵便番号、住所、氏名(参加者全員)、電話番号を明記して伊香保総合支所経済建設課「ヘルシーハイキング」係(〒377-0192・伊香保町伊香保116-1)へ

応募期限 10月14日(金) ※当日消印有効。

その他 参加者には、伊香保温泉「石段の湯」または「露天風呂」の入浴券や苗木などの記念品を差し上げます

各総合支所の電話番号

- 伊香保総合支所 ☎72-3155
- 赤城総合支所 ☎56-2211
- 小野上総合支所 ☎59-2111
- 北橋総合支所 ☎52-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211

**目の不自由な人への
同行援護事業について**

■ 本社会福祉課 ☎2359

10月から、視覚障害者(児)の外出を支援するサービスとして、同行援護事業が始まります。サービスの利用を希望する人は、社会福祉課に相談してください。なお、移動支援事業を利用している人は、あらかじめ申請が必要になりますので、注意してください。
申請方法 印鑑、受給者証(障害福祉サービスの利用者のみ)を持参し、社会福祉課または各総合支所市民福祉課へ
 詳しくは、社会福祉課障害福祉係へ。

お知らせ

**市民総合文化祭
演技部門の発表会**

■ 生涯学習課 ☎2500
 とき・内容 ▼10月15日(土)午
 前10時30分〜午後4時 新舞
 踊発表会 ▼10月16日(日)午
 前10時30分〜4時30分 日本舞
 踊発表会 ▼10月29日(土)午
 後2時〜4時30分 舞踊発表会
 ▼10月30日(日)午後1時30分〜
 4時10分 合唱発表会
 ところ 市民会館
 入場料 いずれも無料

**赤城歴史資料館
秋季企画展示会**

文化財保護課 ☎2102
 市指定史跡「旧ハワイ公使
 別邸」の解体・移築に伴う、
 旧ハワイ王国駐日代理公使の

ロバート・W・アルウィンに
 まつわる資料の展示を行いま
 す。

とき 10月8日(土)〜12月4日
 (日)午前9時〜午後5時
 ※祝日を除く月曜日・祝日の
 翌日は休館。

ところ 赤城歴史資料館
 入館料 ▼大人 100円
 ▼大学・高校生 50円
 ▼中学生以下 無料

文学サロン講演会

徳富蘆花記念文学館 ☎2237
 とき 11月8日(火)午後1時30
 分〜3時
 ところ 徳富蘆花記念文学館
 内容 マンガと文学―手塚治
 虫の作品を中心にして
 講師 野上暁さん(児童文学
 者・評論家)

福祉

定員 80人(先着順)
 参加料 350円
 申込方法 電話で徳富蘆花記
 念文学館へ

**渋川老人福祉センター
からのお知らせ**

渋川老人福祉センター
☎1765

〈ふれあい浴場〉

とき 10月23日(日)

内容 渋川老人福祉センター
 内浴場の無料開放(市民のみ)
〈無料巡回バスの運行〉

とき 毎週日曜日

コース 午前9時15分金島駅
 発、9時50分スカイテルメ渋
 川、10時15分渋川老人福祉セ
 ンター着。帰りは午後2時セ
 ンター発
〈健康相談〉

とき 10月6日(木)午後1時30
 分
 ところ 渋川老人福祉センタ

医師 塚越秀男さん(渋川/御
 蔭)

〈11月の休館日〉

4日(金)、7日(月)、14日(月)、
 21日(日)、24日(木)、28日(月)

借上賃貸住宅入居者を募集します

借上賃貸住宅の入居者を別表2のとおり募集
 しています。借上賃貸住宅は、中心市街地の活
 性化と定住化を図るため、民間の賃貸住宅を市が
 借り上げ、入居者に家賃の2割(高齢者・障害者、
 母子・父子世帯は3割)を助成して貸し出すもの
 で、入居の継続に伴う更新料は掛かりません。
 ※収入制限などの入居資格要件があります。
 詳しくは、■建築住宅課(☎2072)へ。

(別表2) 借上賃貸住宅入居者募集物件一覧

物 件	所在地 (自治会)	間取り	家賃(助成後)	
			一般入居	高齢者・障害者、母 子・父子世帯入居
ヤマセハイツ 2、3階部分 (鉄骨造3階建)	渋川 (寄居町)	2DK	4万3,200円	3万7,800円
		3DK	5万2,000円	4万5,500円
ウインディア・モトマチ 2階部分 (軽量鉄骨造2階建)	渋川 (元町)	2LDK	4万8,000円	4万2,000円
浅見マンション 2階部分 (鉄骨造3階建)	渋川 (坂下町)		4万8,800円	4万2,700円
ア・ドリーム坂下 1、2、3階部分 (鉄筋コンクリート造3階建)			5万3,600円	4万6,900円
ブルメリア 1、2階部分 (軽量鉄骨造2階建)	渋川 (新町)		5万400円	4万4,100円
グレースウィラ・S 1階部分 (軽量鉄骨造2階建)	渋川 (辰巳町)		4万8,000円	4万2,000円

**カラオケ発表会
 参加者募集**

渋川老人福祉センター

☎23 1765

とき 11月25日(金)午前10時～午後3時

ところ 渋川老人福祉センター

内容 歌謡曲、民謡、唱歌など得意な曲を一曲披露

対象者 誰でもかまいません

定員 50人(先着順)

参加料 無料(60歳未満の人は当日の入館料が掛かります)

申込方法 電話か直接渋川老人福祉センターへ

申込期間 10月10日(祝)～30日(日)

公民館

ハロー！英会話

中央公民館 ☎24321

とき 10月26日(水)～11月30日(水)の毎週水曜日午前10時～11時30分(11月23日(祝)を除く・計5回)

ところ 中央公民館

内容 初心者を対象に簡単に話せる日常英会話を学びます

講師 ダグラス麻紀さん(半田)

定員 16人(超えた場合は抽選)

市立図書館の催し物案内

市立図書館 ☎20644

すべて、入場・参加料は無料です。

子ども映画会

●とき 10月8日(土)午後2時 ●ところ 市立図書館 ●内容 「マッチ売りの少女」「イワンのばか」「源吉じいさんと子ぎつね」

萌えの子おはなし会

●とき 10月15日(土)午後2時 ●ところ 市立図書館 ●内容 ▷絵本＝「おこだでませんように」「おにのいす」▷紙芝居＝「むしのおうさまカブトムシ」▷大型絵本＝「おおきなかぶ」

映画鑑賞会

●とき 10月16日(日)午後2時 ●ところ 市立図書館 ●内容 「クリーン」(監督：オリヴィエ・アサイヤス/主演：マギー・チャン/2004年・フランス、イギリス、カナダ)

児童文学作家講演会

●とき 11月5日(土)午後1時30分(1時間程度) ●ところ 渋川ほっとプラザ ●内容 ▷講演＝「ルルとララの本ができるまで」▷制作秘話、質問コーナー ▷サイン会(講演会終了後) ●講師 あんびるやすこさん(本県出身・作家・主な著書「ルルとララ」シリーズなど)



講師のあんびるさん

文化講演会

子持公民館 ☎27780

とき 10月22日(土)午後7時～8時30分(午後6時30分開場)

ところ 子持社会体育館

講師 阿藤快さん(俳優)

演題 「旅で出会ったあたたかい人たち」

入場料 無料

参加方法 当日直接会場へ

実用筆ペン講座

中央公民館 ☎24321

とき 11月4日(金)～12月2日(金)の毎週金曜日午前10時～11時30分(計5回)

ところ 中央公民館

内容 日常生活ですぐに役立つ筆ペンの使い方を学びます

講師 黒沼洋子さん(長野原町)

対象者 市内在住・在勤の成人

定員 20人(超えた場合は抽選)

参加料 無料
 持参するもの 筆記用具
 申込方法 電話か窓口へ
 申込期間 10月12日(水)～14日(金)午前8時30分～午後5時

**子持生涯学習
 フェスティバル**

子持公民館 ☎27780

とき 10月22日(土)、23日(日)午前9時～午後5時(23日は午後4時まで)

ところ 子持社会体育館

内容 作品展示、芸能発表、囲碁将棋大会、チビッコ将棋大会、茶席など

入場料 無料



講師の阿藤さん

各総合支所の電話番号

- 伊香保総合支所 ☎72-3155
- 小野上総合支所 ☎59-2111
- 子持総合支所 ☎24-1211

- 赤城総合支所 ☎56-2211
- 北橋総合支所 ☎52-2111

「渋川いきいき健康スポーツクラブ」教室紹介

■体育課 ☎2104

いずれも申込・問い合わせは、渋川いきいき健康スポーツクラブ小松真弓さん(☎240120)へ

〈第8回スポーツフェスティバル〉

●とき 10月9日(日)午前10時30分～午後3時30分(雨天の場合は、10日(祝)に順延)

●ところ コマツスポーツクラブ運動広場・ローラースケートリンク(石原)

▷午前の部=幼児・小学生のミニ運動会 ▷午後の部=ローラースケート講習会、第2回市民ローラースケート大会

●対象者 市内の幼児～成人

●参加料 無料 ●その他 午前または午後のみ参加もできます

〈健康づくりダイエット体験教室〉

●とき 10月5日(水)～26日(水)の毎週水曜日午後7時～9時(計4回)

●ところ 渋川いきいき健康スポーツクラブハウス(渋川/辰巳町)

●内容 日本体育協会公認スポーツプログラマーによる体幹トレーニング、バランスボールなどの指導

●参加料 1,000円(保険料など)

●対象者 市内の小学4年生～成人、中高年

●定員 8人(先着順)

●持参するもの 室内用運動靴

〈陸上トレーニング教室〉

●とき 10月7日(金)～28日(金)の毎週金曜日午後7時～8時45分(計4回)

●ところ 渋川中学校体育館

●内容 マラソン、リレー競争などの陸上トレーニングの指導

●参加料 1,000円(保険料など)

●対象者 市内の小学生

●定員 12人(先着順)

●持参するもの 室内用運動靴

対象者 市内の小学3年生以上
定員 30人(超えた場合は抽選)
参加料 無料
申込方法 電話か窓口へ
申込期限 10月21日(金)



子持公民館 ☎27780
とき 10月29日(土)、11月12日(土)午後6時～8時
ところ 子持社会体育館
内容 プラスチック製ラケットとスポンジ製のボールを使用する、テニスのような軽スポーツ「スポレック」を楽しみます

スポレック教室

持参するもの 動きやすい服装(長袖、長スボン)、手袋(5本指のもの)、帽子
申込方法 電話で体育課へ
申込開始日 10月7日(金)午前9時

※貸しスケート靴は、1回300円。
参加料 1,000円(保険料など)
定員 100人(先着順)

体育課 ☎2104
とき 10月23日(日)、30日(日)、11月3日(祝)、5日(土)、6日(日)午後5時～7時
ところ 県総合スポーツセンター
対象者 市内の小学生

スポーツ

少年スケート教室

持参するもの 昼食、水筒、雨具、帽子、タオル、敷物
申込方法 電話で体育課へ
申込期間 10月11日(火)、12日(水)午前9時～午後5時

参加料 500円
募集人数 30人(超えた場合は抽選)
対象者 市内在住・在勤・在学の小学生以上

体育課 ☎2104
とき 10月22日(土)午前7時集合(午後5時帰着予定・雨天中止)
集合場所 市役所本庁舎駐車場
交通手段 市マイクロボス
内容 高尾山(東京都・標高599)峰・表参道コース・約3時間30分

秋の市民健康ハイク

入場料 無料
その他 体験教室は、誰でも参加できます。詳しくは、体育課へ

発表団体 市太極拳協会、ジャズダンスクラブ、エアロビクス愛好会、フォークダンス愛好会、渋川3B体操愛好会、ダンベル愛好会

体育課 ☎2104
とき 10月16日(日)午前9時～正午
ところ 市武道館

スポレックフェスティバル

その他 雨天中止の確認は、午前6時30分以降に市役所宿直(☎2111)へ

募集
シルバー人材センター
会員入会説明会

●とき 10月17日(月)、11月15日(火)、12月15日(木)、平成24年1月16日(月)、2月15日(水)、3月15日(木)の各日午後1時30分から
●ところ 子持総合支所
●対象者 市内在住の健康で働く意欲がある60歳以上の人
●持参するもの 筆記用具
●参加方法 当日会場へ
●問い合わせ先 シルバー人材センター 渋川事務所 (☎24688)

募集
母子・父子家庭
「東京デイズニードツアー」

●期日 12月18日(日) ●集合場所 市役所本庁舎駐車場ほか
●対象者 県内在住の母子・父子家庭の親と子(高校生以下)および寡婦 ●定員 親子合わせて300人(超えた場合は抽選)
●参加料 ▽中学生以上 7,000円 ▽幼児・小学生 5,000円 ▽3歳以下の乳幼児 1,000円
●申込方法 問い合わせ
●申込期限 11月28日(月) ●問い合わせ先

(勸)群馬県母子寡婦福祉協議会
(☎027-255-6636)

募集
「女性の再就職支援セミナー」参加者

出産、育児、介護などにより離職した女性で、現在、再就職を考えている人を支援するセミナーを開催します。
●とき 11月17日(木)午前10時～午後0時40分 ●ところ ぐんま男女共同参画センター
●内容 再就職に向けた基礎知識、ビジネスマナー、応募書類の書き方の習得など
●演題・講師 ▽第一部 Ⅱ「再就職のためのビジネスマナー」清水由美さん(企業研修講師) ▽第二部 Ⅱ「自分の持ち味を知る・応募書類はこう作る」飯塚俊男さん(キャリアコンサルタント)
●対象者 再就職を希望し、準備をしている女性 ●定員 30人(先着順) ●参加料 無料
●その他 託児あり(1歳以上の未就学児対象。先着10人)
●申込方法 問い合わせ
●申込期限 11月10日(木) ●問い合わせ先

ぐんま男女共同参画センター
(☎027-224-2211)

催し
きのこ教室

野生のきのこによる食中毒を予防するため、「きのこ教室」を開催します。当日は、専門家による鑑定を行います。自分が採ったきのこの鑑定を希望する人は、きのこを持参してください。
●とき 10月10日(祝)午前10時～午後3時 ※荒天中止。
●ところ 道の駅こもち
●内容 きのこの写真パネル・実物展示、鑑定 ●問い合わせ先 渋川保健福祉事務所 (☎24166)

案内
無料多重債務相談窓口

前橋財務事務所では、多重債務相談窓口を開設しています。
●とき 月～金曜日午前8時30分～正午、午後1時～4時30分(祝日を除く) ●利用方法 電話または直接前橋財務事務所(前橋合同庁舎内) ☎027-221-4495・前橋市大手町2-10-5へ

案内
必ずチェック
最低賃金

10月7日から県最低賃金(地域別最低賃金)は、時間額690円に改正されました。
詳しくは、群馬労働局労働基準部貸金室(☎027-210-5005)へ。

募集
四季の会俳句教室

●とき 10月21日(金)午前10時～正午 ●ところ 渋川老人福祉センター ●講師 木暮陶句郎さん ●持参するもの 自作の秋季2句 ●参加料 無料 ●申込・問い合わせ先 四季の会事務局(☎233185)へ

催し
前橋矯正展

●とき 10月23日(日)午前9時～午後3時 ●ところ 前橋刑務所構内特設会場(前橋市南町) ●内容 矯正現状の紹介、作業製品の販売、所内見学など ●問い合わせ先 前橋刑務所処遇部企画部門(☎027-223-3024)

**10月1日～11月30日
麻薬・覚せい剤乱用防止運動**

**一人ひとりが認識を高めて
薬物乱用の根絶を目指そう**

10月1日(土)から11月30日(水)までの2カ月間、市は、県と一体となって麻薬・覚せい剤乱用防止運動を実施します。麻薬、覚せい剤、大麻、向精神剤、シンナー、違法ドラッグなどの乱用は、乱用者個人の健康上の問題だけではなく、各種犯罪を引き起こすなど、公共の福祉に計り知れない危害をもたらします。

この薬物乱用防止運動では、麻薬・覚せい剤など薬物乱用による害悪を広く県民に理解してもらい、県民一人ひとりが薬物に対する認識を高めることで、一体となって薬物に立ち向かう姿勢をつくり、麻薬・覚せい剤などの乱用の根絶を目指します。

問い合わせ先 ■ 渋川保健センター (☎⑤1321)

薬物に関する相談窓口

- ▷ ところの健康センター＝午前9時～午後5時・☎027-263-1156
- ▷ 渋川保健福祉事務所＝午前8時30分～午後5時15分・☎②4166
- ※いずれも月～金曜日(祝日を除く)。

渋川保健センターでは、運動習慣を身に付けてもらうために、定期的に運動ができる



コースに別れて市内を歩きます

内容 3種類のウォーキングコースから自分に合ったコース

とき 10月～平成24年3月の毎週月曜日午後4時～5時(祝日・年末年始は除く)

申込・問い合わせ先 ■ 渋川保健センター(☎⑤1321)

申し込み 10月11日(火)～28日(金) ※申し込み日次の日から参加できます。

申し込みは10月11日～28日まで

**来年3月まで参加して楽しく
運動習慣を身に付けませんか**

「ウォーキング教室」追加募集のお知らせ

スを選び、自分のペースで歩きます
講師 市保健師
対象者 運動を始めたかと思っている人で、過去にウォーキング教室に参加したことがない人
※安全な教室運営のため、健康状態によっては参加をお断りする場合があります。
参加料 無料
定員 20人(先着順)
申込期間 10月11日(火)～28日(金)

渋川地域自殺防止標語

作品を募集します

募集作品 「いのちを大切にすること」「身近にいるところに悩みをもつ人に手を差し伸べ、見守ることの大切さ」をテーマにした意識啓発標語
※自身で創作した未発表作品に限ります。作品は返却しません。作品の著作権は県に帰属します。

対象者 渋川広域圏内在住・在勤・在学の人
応募方法 作品(一人2作品まで)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、性別、職業を明記して、郵送、ファックスまたはEメールで渋川保健福祉事務所保健係自殺防止標語募集係

(〒377-0027・金井394・FAX④3542・shibuhofuku@pref.gunma.jp)へ
応募期限 10月14日(金)
※当日消印有効。
詳しくは、渋川保健福祉事務所保健係(☎②4166)へ。

歯周疾患検診のお知らせ

対象者で新たに希望する人は
早めに申し込んでください

検診期限は平成24年1月31日

歯周疾患検診指定歯科医院一覧					
地区	医療機関名	電話番号	地区	医療機関名	電話番号
渋川	いづか歯科医院	22-0808	渋川	吉岡歯科クリニック	24-8289
	石北歯科医院	22-0235	伊香保	三剛歯科医院	72-3430
	石田歯科医院	25-0411	小野上	小野上歯科診療所	59-2493
	オカ歯科医院	23-5315	子持	さいとう歯科医院	53-5454
	K 歯科医院	22-2331		関 歯科医院	25-0530
	小林歯科医院	22-0773		宮下デンタルクリニック	53-4701
	こぶな歯科医院	22-4939	赤城	あかぎ歯科医院	20-6522
	佐鳥歯科クリニック	22-0069		石岡 歯科医院	56-3535
	しまむら歯科医院	20-1182		永井 歯科医院	56-8854
	高橋歯科クリニック	24-8211	北橋	北橋歯科診療所	52-3762
	田村 歯科医院	22-0942	吉岡町	エース 歯科	55-1181
	平形 歯科医院	22-0953		駒寄歯科クリニック	30-5500
	平形内科歯科医院	22-2233		さくら 歯科	30-6333
	ふくしま歯科医院	22-0154		佐藤 歯科医院	54-8330
	福田 歯科医院	23-6677		清水 歯科医院	54-3413
	船岡 歯科医院	23-8211		スマイル歯科クリニック	30-5033
	ほしかわ歯科医院	24-8835		たきざわ歯科医院	55-6480
	星野歯科クリニック	22-0232	たけうち歯科医院	25-7700	
	宮下 歯科医院	24-1939	明治歯科診療所	25-8101	
	山川 歯科医院	22-0260	榛東村	あおば歯科医院	25-8820
山崎 歯科医院	25-1184	真下歯科クリニック		54-1366	
山下 歯科医院	22-0648				

高齢期における健康を維持し、歯の喪失を予防することを目的に、歯周疾患検診を(社)渋川北群馬歯科医師会に委託し、実施しています。歯周疾患検診は、歯こうなどの付着状況や歯周の炎症を診査します。

今年度の1月に行った「健康診査等調査票」による調査で、歯周疾患検診の受診を希望した人には、受診票を郵送しました。新たに受診を希望する人は、**渋川保健センター**(☎251321)へ電話か直接窓口で申し込んでください。

対象者 市内在住で、今年度中に30歳・40歳・50歳・60歳・70歳に到達する人

検診期限 平成24年1月31日(火)
指定歯科医院 左表のとおり
個人負担金 1,000円
※生活保護世帯および市民税非課税世帯は無料になります。事前に渋川保健センターまたは各総合支所市民福祉課に申し出てください。

詳しくは、渋川保健センターへ。



介護予防
講演会
の
お知らせ

市では、市民がいつまでも元気に日常生活を過ごせるように、介護予防の講演会を開催します。

とき 11月11日(金)午後1時30分～3時(受付は午後1時から)

ところ 伊香保公民館

内容 「お薬の話一葉との付き合い方をみんなで考えよう」

講師 菅野圭一(市国保あかぎ診療

所副所長)

対象者 市内在住の人

定員 50人

申込方法 電話で**本**高齢福祉課(☎22116)へ

申込期限 11月4日(金)

その他 この講演会は、元気ポイント対象事業です。40歳以上の参加者には、2ポイント差し上げます

健康の道しるべ

胃の病気とピロリ菌

渋川総合病院
外科 医師

●「ピロリ菌」とは？

テレビの「マーシャル」などで「ピロリ菌」という名前を見たり、聞いたことはありますか？

ピロリ菌は、人の胃の粘膜にすむ、らせん状の菌です。胃酸を中和する「ウレアーゼ」という酵素を自身から出すことで、強酸性の胃の中でも生息することができません。

ピロリ菌の感染経路は不明ですが、ほとんどの場合、幼少時代に感染します。感染後は、慢性的に感染が持続し、胃粘膜に炎症を起こします。この炎症が続くことにより、胃粘膜は萎縮を起し慢性萎縮性胃炎という状態になっていきます。

ピロリ菌の感染があると、胃・十二指腸潰瘍になりやすいことは以前から確認されていましたが、この慢性萎縮性胃炎が胃がんの発

生に深く関連していて、ピロリ菌に感染したことがない人には、胃がんはほとんど発生しないことが分かってきました。

ピロリ菌がいるかどうかを調べる方法には、内視鏡で胃の粘膜の一部を採取して調べる方法と、内視鏡を使わずに血液、尿、便、呼気などで調べる方法があります。

●ピロリ菌をやっつける

ピロリ菌を除菌するには、胃酸を抑える薬と2種類の抗生物質を1週間飲みます。薬はすべて飲み薬ですので、外来で治療できます。この方法で、約8割の人は除菌でき、除菌できなかった場合でも、別の薬を組み合わせて飲むことで、9割は除菌できます。

ピロリ菌の除菌により、胃・十二指腸潰瘍の再発が抑制されるほか、ある種類のリンパ腫(MALTリンパ腫)の治療ができます。

●ピロリ菌の除菌で胃がん予防？

ピロリ菌の除菌で、胃粘膜の炎症が改善され、胃がんの発生が抑制される可能性が示されています。

早期の胃がんを内視鏡で治療した後、胃の別の場所にがんが発生したかを調べた研究で、治療後にピロリ菌を除菌した人にも胃がんは発生していませんが、除菌をしなかった人と比べると、明らかに発生率が低いことが分かっています。

現在、ピロリ菌の検査や除菌療法を医療保険で受けられる人は、胃・十二指腸潰瘍、早期胃がんの内視鏡治療後、MALTリンパ腫などの人に限られています。これらの疾患でない人は、検査・治療が保険適用外となりますので注意してください。しかし、胃がんがあるかどうかを調べるためにも、一度は内視鏡検査を受けることをお勧めします。

渋川総合病院

☎22-4111

診療受付時間のご案内／内科・外科・脳神経外科・放射線科

月～金曜日 午前8時30分～11時30分(脳神経外科のみ水曜日の午後)

郷土の魅力をひとめぐり **渋川かるた** vol.18

秋の頃 まっかな紅葉の 河鹿橋

400年以上の歴史をもつ伊香保温泉石段を登り、さらに伊香保神社をぬけた、伊香保温泉湯元近くにある「河鹿橋」。紅葉の名所としても有名で、橋の周辺には、市の木モミジをはじめ、カエデ、クヌギ、ウルシなどの木があります。紅葉シーズンには、朱に塗られた太鼓橋である「河鹿橋」と紅葉のコントラストが見事で、訪れる人たちの目を楽しませています。

また、10月18日(火)から11月20日(日)には、夜間ライトアップの演出が行われ、幻想的な夜の紅葉を楽しむ人たちににぎわいます。



あ

しぶかわ
フォト

このコーナーでは、皆さんが撮影した季節感のある風景や催し物などの写真(特定の人物を中心にしているものは除く)を掲載します。写真1枚にタイトルと撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記して広報情報課(〒377-8501・石原80・☎kouhou@city.shibukawa.gunma.jp)へ。



【C61+D51の重連とS Lファン】

撮影場所：北橋町八崎地内

撮影日：平成23年7月2日

撮影者：平林務さん(北橋町八崎)

表紙の写真 9月17日に開幕した「花と緑のぐんまづくり2011in渋川」。初日に行われたオープニングパレードでは、約7万株の花で彩られた道を、市内の高校生や花と緑のボランティア、高崎商科大学附属高校のペップアーツ部など約200人が参加し、会場が華やかに盛り上がりました。

うぶごえ(8月生まれ)

男の子 24人
女の子 21人



広報しぶかわ 発行/渋川市

〒377-8501 群馬県渋川市石原80 TEL 22-2111 FAX 24-6541
平成23年10月1日発行 通巻135号 印刷/朝日印刷工業株式会社
市ホームページアドレス <http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>